



SINANEN

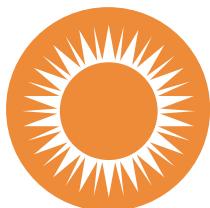
証券コード:8132

Challenging Spirits for Frontier.

第85期 株主通信

2018.4.1 ~ 2018.9.30

特集：シナネン株式会社 PVサービス事業部のご紹介



株主の皆様へ



代表取締役社長 嶋村忠士

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループの中間期(2018年4月～2018年9月)業績ならびに事業活動等についてご報告いたします。

当期のポイント

1. 原油価格、プロパンCPの上昇により売上増
2. B to B事業のソリューション事業、電力事業が好調で営業利益が増加
3. システム事業、建物維持管理事業が利益に貢献

→ 経営環境について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資や企業収益が堅調に推移し、雇用・所得環境の改善により個人消費は回復基調が継続しています。一方で、記録的猛暑や大阪北部地震、西日本豪雨などのマイナスの影響も懸念されます。加えて、米中貿易摩擦や、新興国通貨への不安の高まり、金融資本市場の変動等、先行き不透明な状況が続いています。

国内エネルギー業界においては、原油価格、プロパンCPともに引き続き上昇傾向で推移しました。国内人口の減少、節約志向等の影響により、家庭・業務用プロパンガスの需要は減少しています。

→ 取り組みについて

このような環境の中、当社は「第一次中期経営計画～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～」の2年目となる当期において、非石油・ガス事業の拡大による収益構造の改革や、成長事業への積極投資による資本効率の高い事業ポートフォリオへの変革に取り組みました。

『エネルギー卸・小売周辺事業(B to C事業)』においては、石油・ガス事業では引き続きM&Aを中心とした事業基盤拡大に取り組んだほか、業務効率化のための物流再編も進めました。また、リフォームショップでの拡販や、法人・業務用の省エネブランドを立ち上げ、住まいと暮らしの事業の拡大に努めました。

『エネルギーソリューション事業(B to B事業)』においては、石油事業では、市況の変化に対応した仕入・販売施策を

実施しました。また、電力事業では、猛暑による電力需要の好調と、太陽光発電メンテナンス事業での顧客拡大が順調に推移しました。

『非エネルギー及び海外事業』においては、自転車事業のシナネンサイクル株式会社は、自社で運営するシェアサイクルブランド「ダイチャリ」の展開を進めました。関東エリアを中心に大手コンビニエンスストア等での開設を進め、9月末時点でステーションが500カ所を超え、自転車約1,500台を設置しました。

環境・リサイクル事業の品川開発株式会社は、環境に優しいバイオマス燃料製造事業拡大に向けて、千葉リサイクルセンターに続く第2工場として、埼玉県において白岡リサイクルセンターの建設を進めました。2018年10月の操業開始を予定しています。

抗菌事業の株式会社シナネンゼオミックは、国内では加湿器用水除菌製品等の水分野での採用が拡大しました。また、海外への展開では、北米、東アジア、東南アジアにおける販売チャネルの構築を推進しました。

システム事業の株式会社ミノスは、電力自由化に対応する顧客管理システム(電力CIS)、LPガス販売管理システム等の取扱件数が拡大しました。

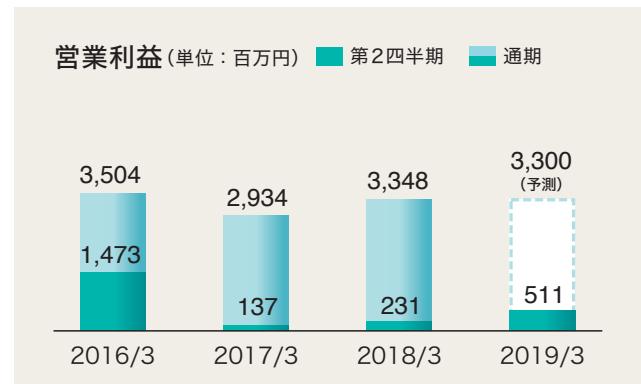
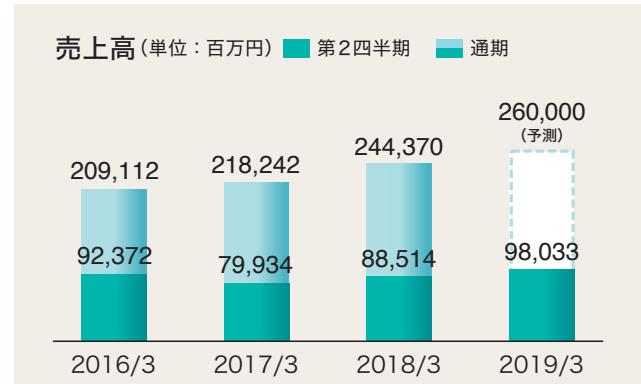
建物維持管理事業のタカラビルメン株式会社は、前期に引き続き病院、斎場の運営支援業務が堅調に推移しました。また、松戸支店において集合住宅向け設備工事・リフォーム工事等のサービスを強化し、顧客数の拡大につなげました。

ブラジルのバイオマス事業では、多年草CAPIMを活用した民生用炭を商品化し、現地最大手の量販店との販売契約を締結しました。

→ 業績について

当第2四半期連結累計期間の業績については、売上高は980億33百万円(前年同期比10.8%増)、営業利益は5億11百万円(前年同期比121.1%増)、経常利益は7億33百万円(前年同期比63.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億40百万円(前年同期は3百万円)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも、一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



特集：シナネン株式会社 PVサービス事業部のご紹介

2018年6月より新設したPVサービス事業部をご紹介します。

▶ PVサービス事業部の概要

シナネンは、石油・ガスの販売に加えて、法人向けの電力販売や省エネ・節電のソリューション提案など、新たなビジネスを展開しています。今年6月には、太陽光発電に関わる周辺サービス拡大のため、PVサービス事業部として、専門部署を新設しました。そのサービス提供エリアは提携販売店、大手量販店（ホームセンター等）を通じて、全国（離島の他、一部地域を除く）に及び、太陽光発電システムとメンテナンスのパッケージプランを販売しています。2017年4月にはFIT法改正へ対応した新メンテナンスプランを開発、9月末時点での契約件数は、住宅用は約18,500件、産業用は約900件となっています。

また、2015年9月から販売を開始している太陽光発電モジュールを搭載したカーポート「おひさまCARルーフ」は、9月末時点で950台に達しています。

会社紹介

シナネン株式会社 PVサービス事業部

〈東京オフィス〉
東京都港区海岸一丁目4番22号
シナネンホールディングス本社ビル内

〈大阪オフィス〉
大阪府吹田市豊津町15-11
江坂石周ビル2階

事業部長：林 雄一郎
チーム人数：10人

社員紹介

PVサービス事業部 営業チーム 佐藤 学

■ 担当業務について

営業5名で全国を5エリアに分け、私は関東・東北エリアを担当しています。具体的な業務内容は、太陽光発電システムを取り扱う販売店様への商品の提案とともに、ニーズの把握にも努め、今後の事業展開に繋げていくことです。新規開拓の営業も行いますが、今ターゲットとしているのは発電した電気の全量消費時代を見据え、ビルダー様やハウスメーカー様を中心に営業活動をしています。計画的に情報収集と訪問活動を行っています。

■ 仕事をする上で心掛けていることは？

商品のご提案の前に、人間関係を作ることが大事だと思っているので、販売店様に寄り添いながらお話をお伺いすることを心掛けています。じっくり打ち合わせをしな

がら、何がお客様に必要なかを一緒に考え、時には営業に同行します。新しい出会いを楽しみながら、日々営業活動に取り組んでいます。

■ 仕事にやりがいを感じるのどのような時ですか？

世界的な温室効果ガス削減の枠組み「パリ協定」の採択に象徴されるように、今後は企業価値として地球環境への貢献が重視されてきます。太陽光発電システムに関わる仕事をする事で、地球環境に貢献していると実感する時に、やりがいを感じます。お客様にもこの部分は重点的にご説明をしています。



▶ FIT終了をビジネスチャンスと捉え、新たな事業展開へ

2019年度末には、FITを利用し売電してきた世帯の契約が終了し、自家消費が拡大すると想定されます。今まで売電していた電気を蓄電池に貯め、災害時に安心して電気を使うことができるようになるなど、今後は蓄電池の需要増加が見込まれます。これをビジネスチャンスと捉え、ZEH^(※1)向け商品として車両への充電、V2H^(※2)対応まで想定した「おひさまCARルーフ トライ」を発売しました。また社内外

と連携して電力買取を併せて提案し、太陽光関連ビジネスとしてより大きく育てていくことも今後の狙いです。これからもさらなる事業拡大を目指していきます。

※1 ZEH:省エネ設備等にてエネルギー収支をゼロにする住まい。(ゼッチと呼ばれる)

※2 V2H:Vehicle to Homeの略。車に蓄えた電気を家で使う仕組みのこと。



▶ 自社の強みと今後の展開

強みはメンテナンス先のお客様に対し、提携販売店様を通じて、時期やニーズを踏まえたご提案ができることです。例えば、耐久期限を過ぎた太陽光発電のパワーコンディショナー^(※3)の交換時に、蓄電池付きのものをご提案することで、お客様にとって蓄電池導入のハードルを下げることができます。

太陽光メンテナンスのリーディングカンパニーとして、きめ

細かく小回りの利く営業体制と、施工・メンテナンスに関するノウハウを活かして、これからもお客様へ安心サポートをお届けします。競争環境の変化とお客様のニーズの変化に対応し、「総合エネルギーサービス企業グループへの進化」を図ります。

※3 パワーコンディショナー
太陽光で発電した電気を家庭で使えるようにするための直流を交流に変換する装置(交換は保証期間の10年が目安)

トピックス



同封の作品集をご覧ください。

シナネンホールディングスグループでは、子どもたちの健やかな成長を応援することを目的として、「いつもありがとう」作文コンクールを共催しています

シナネンホールディングスグループでは、子どもたちの健やかな成長を応援することを目的として、「いつもありがとう」作文コンクールを共催しています。

12回目となる今年のコンクールには、38,086通もの作品が集まりました。株主の皆様への感謝の気持ちを込めて、作品集を同封しています。心揺さぶる多くの作品の中から選出された、よりすぐりの作品集となっています。どうぞ一読ください。

表彰式の様子や過去の受賞作品は「作文コンクールスペシャルサイト」でご覧いただけます。



前回表彰式の様子▶

「いつもありがとう」作文コンクール
 主催：朝日学生新聞社
 共催：シナネンホールディングスグループ
 後援：文部科学省・朝日新聞社

あらゆるお客様に最適なソリューションのご提案を。 ～トータル省エネルギー事業「エコロデュース」～

ミライフ西日本は「省エネ・節電・CO2削減」を全ての法人のお客様にとっての大きな経営課題と捉え、2017年11月「エコロデュース」を立ち上げました。「エコロデュース」とは、エコロジー+プロデュース+ココロという意味を持つ法人のお客様向けのトータル省エネルギー事業です。

「エコロデュース」では省エネ化が遅れている空調分野を中心に、お客様に既設の機器をお使い頂きながら、快適性を保ちつつ省エネ化を実現するプランをご提案しています。機器タイプ、設備規模、経年に応じて様々なメーカーの省エネメニューを取り揃えているため、あらゆるお客様にトータルで最適なプランをご提案できます。お客様と末永くお付き合いできるよう、メンテナンスや機材入れ替え時の補助金制度などのアフターサービスにも力を入れています。省エネニーズが高まりを見せる中、専門性が重要なこの事業は新規参入が難しく、競争が少ないため、大きなビジネスチャンスと捉えています。

今後は、空調機の省エネ化を社会インフラとして根付かせていけるよう、認知拡大を進め、事業の発展に努めていきます。

Eco-oduce
 エコロデュース
 powered by ミライフ西日本

<p>ダブル冷却システム AC-ECHO</p> <p>冷媒の冷却能力を高め、冷媒回路的効率を改善し</p> <p>最大25%の省エネ!</p> <p>新しい機器に</p>	<p>空調用金属修復材 MG-POTION</p> <p>経年劣化で摩耗したコンプレッサーを磨らせ</p> <p>最大20%の省エネ!</p> <p>古い機器に</p>
<p>高効率の冷媒ガスを入れ替えて地球にも優しく</p> <p>最大30%の省エネ!</p> <p>自然冷媒ガス OZ-CHILL</p>	<p>空調機器をクリーニング汚れ詰まりを落として</p> <p>最大20%の省エネ!</p> <p>業務用エアコン向けオーバーホール</p>

株主アンケート

アンケート実施期間：2018年12月16日(日)まで

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行っていきたくと考えています。つきましては、右記アンケートサイトにアクセスしていただき、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。



このアンケートは、諸費用(郵便料金など)の削減と集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン(IR支援会社)が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。

ご回答の操作方法等のお問い合わせ先 ▶ 株主ひろば事務局
 E-mail:kabuhiro@irjapan.co.jp



世界中の子どもたちの絵が カレンダーになりました

今年も世界の子どもたちが描いた絵を使用したオリジナルカレンダーが完成しました。絵の使用料はNPO法人「子供地球基金」に寄付され、戦争や災害で心に傷を負った世界中の子どもたちに、絵本や画材、医療品を寄贈するため等に使われています。

【プレゼント概要】
 株主アンケートにご回答いただいた方から抽選で50名さまにプレゼントいたします。
 株主アンケートへのご回答方法等は上記をご覧ください。

アンケートサイト(画面)への接続方法

Yahoo!やGoogleなどの検索エンジンからアンケートサイトを呼び出してください。

株主ひろば 検索 URL <https://kabuhiro.jp>

ご回答方法

アンケートサイト(<https://kabuhiro.jp>)画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバーを入力して回答画面にお進みください。



アンケートナンバー



機能性も取り入れた使いやすいカレンダーです。「笑顔」をテーマにした色彩豊かな絵画を季節に合わせてお楽しみください。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店・営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジ除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

公告方法 電子公告 (<http://www.sinanen.com/ir/koukoku.html>)。ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

会社概要 2018年9月30日現在

● 会社概要

商 号 / シナネンホールディングス株式会社
 本店所在地 / 東京都港区海岸一丁目4番22号
 創 業 / 1927年4月11日
 設 立 / 1934年4月25日
 資 本 金 / 156億3,000万円
 従 業 員 / 1,587名(連結) 55名(単体)

● 取締役

代表取締役社長 崎村 忠士
 代表取締役副社長 山崎 正毅
 常務取締役 清水 直樹
 社外取締役(監査等委員)(常勤) 小川 常司
 社外取締役(監査等委員) 重森 豊
 社外取締役(監査等委員) 篠 連

● シナネンネットワーク

シナネンホールディングス株式会社
 〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号 03-5470-7100

ミライフ西日本株式会社
 〒547-0004 大阪府大阪市平野区加美鞍作3-6-14 06-6794-4711

ミライフ株式会社
 〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー16階 03-5637-8450

ミライフ東日本株式会社
 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル12階 022-212-9530

日高都市ガス株式会社
 〒350-1233 埼玉県日高市下鹿山473 042-989-4041

シナネン株式会社
 〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号 03-5470-7327

シナネンサイクル株式会社
 〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号 03-5470-7121

品川開発株式会社
 〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-8 VORT芝大門II 03-5425-4631

株式会社シナネンゼオミック
 〒455-0051 愛知県名古屋市中川区中川本町1-1 052-653-3201

株式会社ミノス
 〒105-0022 東京都港区海岸2-2-6 プレミア海岸ビル5階 03-6436-3871

シナネンホールディングス株式会社

〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号
 Tel: 03(5470)7100 Fax: 03(5470)7140

